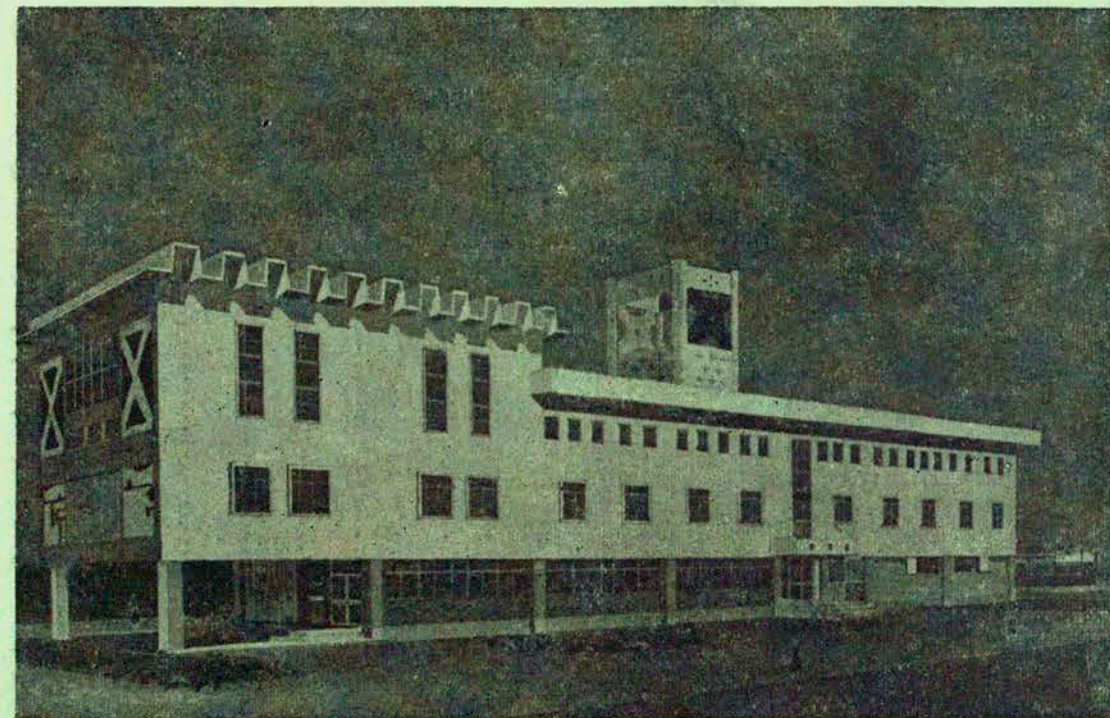


ひめまつ



ひ め ま つ

第 2 1 号



宇都宮短期大学校舎完成図

宇都宮須賀高等学校生徒会



ひめまつ 第二十一号 目次

【巻頭言】「和と熱」の日を	表紙	中山美枝子	とびら	伊藤礼一	校歌・グラビア
華々しかった文化祭(生徒会一年間を顧みて)	一つひとつを悔いないものに(生徒会長に就任して)	須賀友正	1		
【特集】友情	井上貴美子・菊地 幸子・斎藤 洋子・野口 君子・稲葉 利子	小林真砂枝	2		
新鋭詩集	伊沢 孝子・関 悦子・麦島 鈴子	金井 幸子	4		
「随想」	柳田はつえ・仲野 正子・加藤きみ子・大森 千代・渡辺ツヤ子・奈良部洋子				
先輩はこう呼びかける	富田 信子・前田千代子・高村英久子・鯨 文子	須賀 淳	16		
読後感想文	こゝに思う	須崎 久美子	18		
特別寄稿	「狭き門」について	高頭真基子			
	「坊ちゃん」を読んで	戸室みどり			
	レ・ミゼラブル	福富良子			
	「野菊の墓」の哀切	塚田ミチ子			
	武蔵 蔵 野	井沢ツヤ子			
	学園のあけくれ	恵美子さんの勇氣			
	古今女流百名家				
	冬から春				
		阿部豊三郎	29		
		井上悠逸	30		
		石井洋子	33		



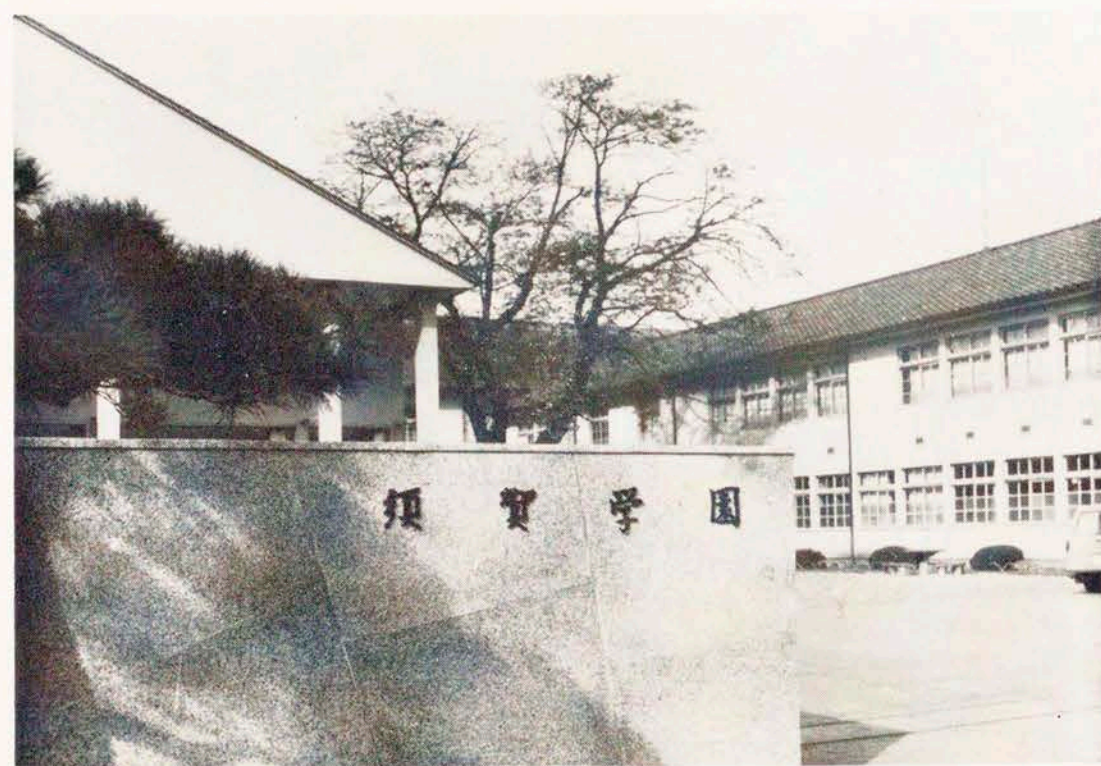
修学旅行	「京都・大洗・那須」	34
京都めぐり	上野 令子	
私の見た那須	若林キヨ子	
待望の大洗	高橋ちよ子	
大洗	柿沼 トク	
荒川	京子	
霧		
海を見た晩	高頭真基子	
海	仲田美津子	
偉大なる人生経験	(磐梯キャンプ)	37
身につけた忍耐力と根性	斎藤 俊子	
得難い経験	佐藤敏枝	
苦しかった登山	館野みさ子	
アンケート	生徒会誌「ひめまつ」を編集するに当たって	40
親子教室	「親の意見、子の考え」	42
参加者合格率共に優秀	「家庭科技術検定について」	48
短歌・俳句		51
生徒会への発言	(三年)小倉キネ子 (二年)福井啓子 (二年)岩崎松美	54
【随想】	ある日の反省	56
社会に奉仕する高校生たち・コーラス部の活動が	「高一時代」に掲載	57
文化祭	文化祭の概観	58
第一回校内弁論大会		61
第三回合唱コンクール		60
第一回英語暗誦大会		62
郷土文芸教室	吉屋信子展	63
各科、わしらが国さ		93
クラブこの一年		94
生徒会役員一覧		95
昭和四十一年度学校行事		97
職員住所録		99
◇編集後記◇		101



学 園 の 全 景



「親子教室」風景



新 装 成 っ た 学 園 の 正 門

宇都宮須賀高等学校校歌

一
二荒の高嶺を 遙かに仰ぎ
学びの道筋を まさきくあれと
かたみに誓いて いそしみ励む
教えの庭こそ げに尊けれ
あわれ尊 この学びや

二
庭面に茂れる 姫松小松
変らぬ操は 千代万代と
かたみに祝いて いそしみ励む
学びの庭こそ げに芽出度けれ
あわれ芽出度 この学びや

校 歌





楽しかったキャンプファイアー



磐梯山の雄姿



食物2級検定試験場にて

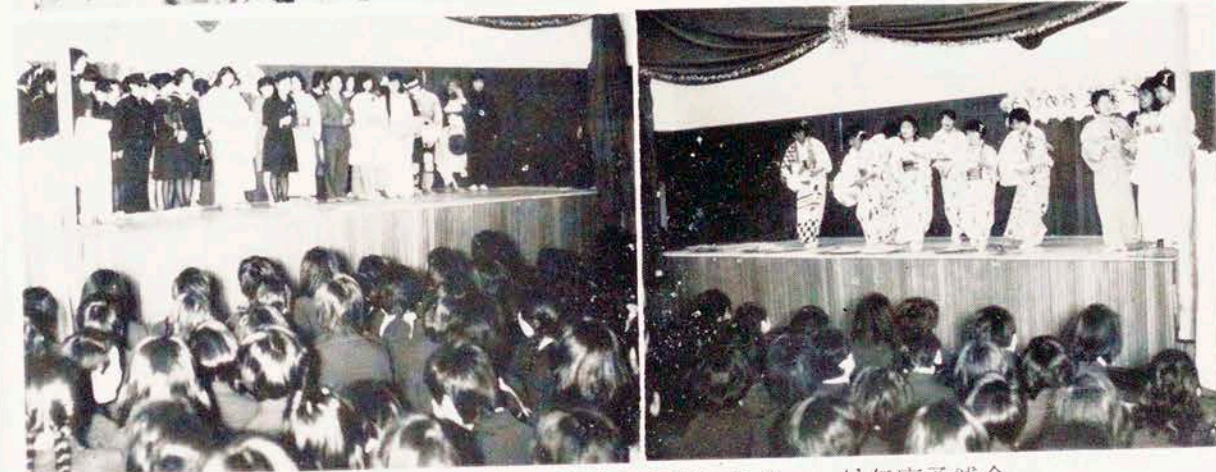


文化祭食堂 さあ……どうぞ

厳粛に……41年度卒業式



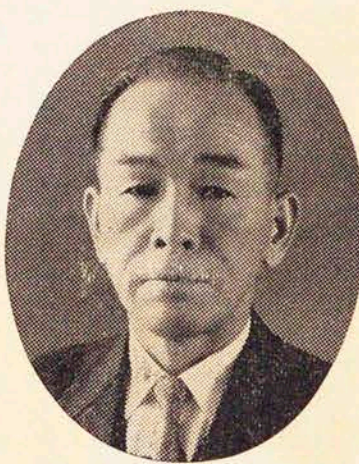
「若さについて」
評論家堀 秀彦先生の講演
(3年生の文化講座)



舞台いっぱい華やかな寂しさが……41年度予戯会

希望に燃えて……41年度入学式





「和と熱」の日々を

学校長 須賀友正

「ひめまつ」二十号で、私は今年を学園一大飛躍の年としたいと述べたが、幸いにして、その念願に近い成果を収められたことは、まことにご同慶にたえません。

まず第一にあげなければならないのは、宇都宮短期大学の設立であります。本学は、まず来る四月音楽科をもって発足、次に家政科、国文科等を併設して行く予定であります。校舎は長坂グラウンドを敷地とし、鉄筋三階建の近代的建築が、ほぼ完成に近づきつつあります。すでに県内はもとより、近県からの志望者も多数あり、新しい時代にふさわしい高度な教養と技術習得のための、音楽殿堂が誕生しようとしております。

第二にあげたいのは、総合文化祭の開催であります。これは校内作品展示会ではあきたりないとする生徒会がかねて実現を待望していたもので、ようやくその目的が達成されたものであります。会期は十月二十八日から三十一日の四日間、会場は、本校々舎、山崎百貨店および栃木会館の三会場とし、第一会場本校々舎は講堂・一号館全部を展示にあて、体育館では弁論大会・合唱コンクール・英語暗誦大会・同窓会等を催す外食堂・即売等も行なった。第二会場山崎百貨店には写真・美術・書道・華道・被服手芸作品等を展示、栃木会館では文化講演・演劇・音楽の発表会を行なうなど、多彩な企画と充実した催しは、学校祭にふさわしい見事なものとの好評を博し、一般観客数千名の方々に見ていただくことができました。

その他、各クラブ活動としては、演劇部が去年に引きつづいて県芸術祭に特賞入選、弁論部も各大会で栄冠をとめる等芸能・文化面の活動は華しいものが認められました。体育面では、各クラブが揃って県大会ベストエイトに伍し、個人としては優秀選手も出しているので、来年度の活躍が期待されます。

また副校長須賀淳の欧米教育視察等も本校の将来のためには必ずやプラスになるものと信じております。

来年度もまた本年に劣らぬ多端な年になりそうだが、仕事は人の和と熱にある。和のあるところ熱生じ、熱のあるところ和のずから到るというべきでしょう。PTA心を一にして来るべき年に躍進したい。

文化祭展示会場



洋裁



手芸



和裁



秋晴れの下……野外食堂風景